

2027年度

芝国際中学校

学校案内パンフレット付属資料



SHIBA KOKUSAI
JUNIOR HIGH SCHOOL

理想の社会を生徒が創る

Building your future

本校が目指す教育のゴールは、理想の社会を生徒が創ることです。生成AIなど科学技術の進歩によって社会もどんどん変化していきます。進化する科学技術に振り回されるのではなく、むしろそれらを使いこなしながら、人類と地球全体の幸せに貢献することができるチカラを身につけます。

2027年度 募集クラス

中学校の段階から将来を見据え、一人ひとりの夢の実現へ導く2つのクラス。知識をインプットするだけでなく、それを活用して世界・社会に貢献できる人材育成を目指します。

本科クラス

心の教育（教科コスモ）とSTEAM教育、世界標準の教育をバランス良く行います。国内最難関大学の突破を見据えたハイレベルなカリキュラムのもと、文系・理系といった従来の枠を超えた「文理融合」の柔軟な思考力を育みます。国公立大学をはじめ、早稲田、慶應義塾、上智、東京理科、ICU、各大学医学部、そして海外大学への進学を目指します。

国際クラス

十分な英語力と多様なバックボーンを持つ生徒を対象とし、真のグローバルリーダーを育成するクラスです。英語・数学・社会・理科はケンブリッジのカリキュラムで学びます。世界で活躍するための実践的な語学力と多角的な視点を養い、海外のトップ大学や、英語を活用した国内の最難関大学への進学を強力にサポートします。

2つのステップで、実社会の課題に挑戦する



課題を発見し、解決へ導く力を育む

STEP

1

課題を見つけ、誰かの役に立つ経験から

「貢献」の視点を育む探究学習

探究学習の第1ステップは、いわばアントレプレナーシップ（起業家精神）の土台づくりです。中学では「私を変えたい社会の景色を探そう」をテーマに、それぞれ身近な社会課題を見つけ、自分たちにできることは何かを考えます。そうすることで、どんなに大きな社会課題でも分解して考えれば解決できる方法があることを体験してもらいます。

FOCUS

Critical Thinking and Designを学ぶ

本校では、探究学習をはじめ、各教科のさまざまな場面において、Critical & Design Thinkingを学びます。マンダラチャートやマインドマップ、ブレインストーミング、KJ法、シックスハットといったいくつかの「考える手法」で思考を整理。クラスメイトと意見を交わしながら課題を解決する経験を積み上げていきます。



実社会で通用する起業家精神を育む

STEP

2

「自分にもできる」その気持ちから

アントレプレナーシップの土台に

探究学習の第2ステップは、高校からマーケティングを学び、起業を目標に学習します。さまざまな起業の成功例に触れることで、自分にもできるという自己肯定感を高め、チャレンジ精神を向上。さらには「貢献」というゴールに向かって、社会に必要とされるサービスや商品を生み出せる力を育みます。

アントレプレナーシップを育む学びの全体像（2025年度の例）

中1・2・3	高1	高2	高3
・デザイン思考の習得 ・課題の発見 ・課題の分解 ・課題解決への行動	・身近なテーマでのビジネスプラン作成 ・マーケティングを通じた社会の仕組み理解 ・コンテストへの応募・プレゼン発表	・ビジネスプランの深化と実践 ・個人の特性に合わせた学術研究・探究へのシフト ・起業や新事業への挑戦	・6年間の学びを通じたキャリア形成 ・大学で学ぶ意義の明確化 ・自らの進路決定（総合型選抜等への挑戦）

世界標準の学び

A global standard of learning

一つの正解に収まらない課題に向き合い

他者と協働しながら最適解を構築し、自他のウェルビーイングを追求するコンピテンシーを培います。

世界で活躍する力を育てる

自ら学ぶ姿勢を育む

スクールループリック

「スクールループリック」をもとに各教科の評価軸を設定し、生徒と教員が授業のゴールを共有。

目的意識を持って学ぶ習慣を身につけます。

思考力・表現力などは、評価の根拠を言葉で明示し、学びへのモチベーションを継続させます。

■ 芝国際中高のスクールループリック

	挑戦 知識・技能	行動 思考力・判断力・表現力	突破 主体的に学習に取り組む態度	貢献 社会・世界と関わりよりよい人生を送る
実践期A	知識の活用力 多様な知識を活用し、国際的視点で自分の考えを構築・発信できる。	多文化理解と対話力 多様な価値観を尊重して意見を発信し、共創的な議論を行うことができる。	未来志向と主体性 地球規模の課題に主体的・計画的に取り組み、他者の学びをリードできる。	国際社会の発展のために貢献する アントレプレナーシップ
応用期B	知識の応用力 知識の幅を広げ、基礎知識をもとに論理的に自分の考えを表現できる。	他者理解と表現力 異なる意見を受け入れて共に思考し、批判的に自分の意見を表明できる。	社会を変える問いと協働 他者と協力しながら、社会を変える問いを立てることができる。	日本社会の発展のために貢献する アントレプレナーシップ
基礎期C	視野の拡大 限られた知識で課題に取り組むが、より柔軟な活用力が必要である。	多様性への対応 多様な視点に課題があるが、他者の意見を受け入れる姿勢が見られる	学びの継続意欲 社会課題への関心や学びへの意欲はあるが継続的な取り組みに課題がある。	芝国際の発展のために貢献する

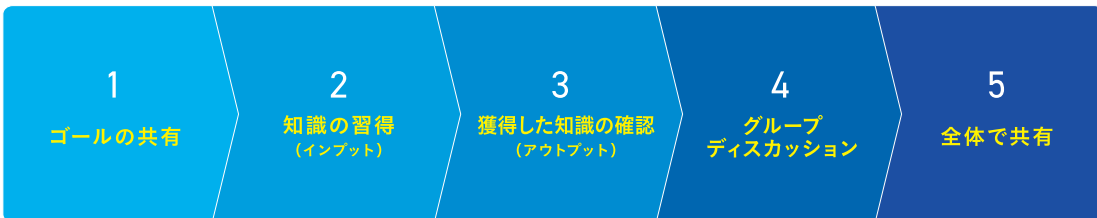
未来の問題を解決する力を身につける

対話形式授業

授業内でのディスカッションや

プレゼンテーションを繰り返すことにより、

論理的思考力やコミュニケーション力、プレゼン力を高めます。



確かな学力

Pursuing academic excellence

解なき問いに挑む際、誤った知識では最適解を導き出すことができません。
インタラクティブな授業を主としながら、正確な知識のインプットをフォローします。

目指す進路を実現する

1～6限で確実に
教科力を定着させる充実のコマ数

主要5教科のカリキュラム

授業の中でしっかりと学力を養成できるよう、授業コマ数を設定。英語は標準を上回るコマ数で英語力強化を図ります。



■ 主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	4	4
2年	6	5	5	4	4
3年	6	5	5	4	4
合計	18	15	15	12	12

1日当たりの授業コマ数：50分×6時間（土曜日は4時間）

個々に合わせた受験情報をプロや現場の学生の目線からサポート

進路実現に対応した進学セミナー

この3年間で生徒が志望する進路に合わせた進学セミナーや講演・質問会を開いてきました。一例として、東大セミナー 難関国公立セミナー、難関私立大セミナー、海外大学進学セミナー、またこのセミナーに合わせた学生の講演＆質問会などを行ってきました。これに加えてベネッセや各予備校からの最新の受験情報を含めた講演を行い、今すべきこと、目指すべきレベルなどを個々の進学にあわせた情報を発信しています。

自己調整学習を促進させる

チェック&フォロー体制

生徒自ら自分に足りていない部分と向き合い補完するための学習システム。
単元テストや模試でチェックした学習の定着状況に対して、朝の学習と放課後の面談を中心とするAARサイクルによって自己調整学習をフォローします。

■ 朝学習「English4Me」

毎朝、10分間の朝学習の時間を設定しています。全学年、それぞれのレベルに応じた英語の課題に一齐に取り組むことで、脳を学習モードに切り替えます。

■ 個別面談「Time4Me」

放課後、教員と生徒が1対1で向き合うパーソナルな面談時間を設けています。勉強の進捗だけでなく、進路の悩みや日常の不安まで気軽に相談できる、生徒一人ひとりに寄り添うための時間です。

5つのICTソリューション

授業内での不明点や、自分で進めたい分野は、スタディサブリの動画で復習・予習が行えます。
確認テストや到達度テストがあるので理解度チェックし、学力向上に役立ちます。

■ 個別最適化 AIドリル

AIが個々の習熟度を解析。個々の「今、解くべき問題」に集中することで、苦手分野を効率的に克服し、演習の効果を最大化させます。

■ 探究学習・ ポートフォリオ管理

「総合的な探究の時間」における思考のプロセスや活動実績をデジタルで一元管理。論理的思考の可視化と振り返りをスムーズにし、高度なアウトプットを支援します。

■ 学習ログ・ マネジメント

日々の学習状況を「見える化」します。客観的な数値に基づいた自己管理能力を養い、教員との効率的な面談の基盤となります。

■ オンデマンド 映像授業

プロ講師による質の高い授業を、必要な時に、必要な分だけ視聴可能。部活動との両立や先取り学習など、一人ひとりの希望に合わせた学習を実現します。

■ 24時間対応 AIチューター

自学習中の疑問をその場で解消する、AIによる対話型学習支援。答えを教えるのではなく、解決へのヒントを即座に提示することで、自力で解く力を効率よく養います。

放課後自習室

東大生をはじめとしたチューターが質問対応や自学習のアドバイスをしてくれます。
必要に応じて教員による授業を行う場合もあります。

曜日	中学生	高校生
月曜日～金曜日	16:00 - 17:50	16:00 - 20:10
土曜日	13:00 - 15:00	13:00 - 16:35

夏期講習

長期休業中における学習習慣の維持と主体的な学びを確立するために実施します。
4つのチームで100を超える講座が設けられます。大学受験対策で合格力を養う講座だけでなく、苦手分野の特訓講座や、自分の将来につながる教養的な講座で、全生徒の進路実現を後押しします。

そして世界へ

The world is yours

真の国際人とは、自分の幸せはもちろん、さまざまな人や生きとし生けるもの全てと協働・共生することで身近な人から世界の幸せにまで貢献できる人だと考えています。6年間で一度は海外に行き、世界を感じてほしいと、研修・留学のチャンスを豊富に用意しています。

心の教育

違いを力に変え、共に生きる力を育てる5つの柱

コスモ

本校には、性別・国籍・育った環境などさまざまな背景を持った生徒が集まっています。地球上にはさまざまな価値観のもとで育ち、異なる考えを持つ人々がいるから、自分と他者が違うのは当たり前。そんな当たり前を理解し尊重しながら、共に行動するにはどうすれば良いのかを考えていくのが「コスモ」の学びです。

FOCUS

コスモ

コスモはSEL(「社会性と情動の学習」)を基盤とする学び、Wellbeingはケンブリッジ国際教育の科目です。

- | | |
|---|---|
| 1 自己理解と感情管理
(Self-Awareness & Self-Management) | 4 責任ある意思決定
(Responsible Decision-Making) |
| 2 他者理解と共感
(Empathy & Respect for Diversity) | 5 共生とグローバル市民性
(Living Together as Global Citizens) |
| 3 対話と関係構築
(Positive Relationships) | |

グローバル教育

バイリンガル教育と国際的なカリキュラムを融合させた

独自の教育モデル

本校のグローバル教育は「多様な考え方や価値観を理解する」ことに重きを置いています。さまざまな国に行くことや、語学力を身につけることだけが最終目標ではありません。本校では、自分の目で見て感じる機会を多く設けることによって、自ら行動を起こすことのできる生徒を育てます。

FOCUS

芝国際流グローバル教育

- | | |
|---|--|
| 1 日本に根ざし、世界へ羽ばたく人材育成
(Rooted in Japan, Inspiring Global Minds) | 4 多様性を尊重し協働する力
(Respecting Diversity, Learning Together) |
| 2 世界標準の学びと確かな学力の両立
(World-Class Learning with Strong Academic Foundations) | 5 世界に挑戦し社会に貢献する力
(Empowering Students to Challenge the World) |
| 3 高度なバイリンガル教育
(Advanced Bilingual Education for a Global Future) | |

International Educatorも多数在籍

日常的に英語に触れられる環境

本校には、常勤のInternational Educatorも多数在籍しており、授業以外でも、校内ですれ違った教員と生徒が英語でコミュニケーションを取る姿が見られます。日々の学校生活の中で“みんな違って当たり前である”ことと同時に“みんな同じ人間である”ということを感じ、外国人教員と話すことへの壁がなくなっていきます。異なる文化・社会・宗教・環境のもとで育ってきた教員の視点に触れることも、生徒たちにとって思考を深め、気づきを得る貴重な経験となります。

次の行動へのステップとなる

海外留学プログラム

*2026年度実施予定のもので、今後変更の可能性があります。

【中学海外研修プログラム】

- ニュージーランド(オークランド)
[Duke Institute of Language]
- シアトル[Homestay]
- バンクーバー[Simon Fraser University]

【高校海外研修プログラム】

- NZターム留学(オークランド)[Westlake Boys High School]
- アデレードターム留学[St. Aloysius College]
- トロント大学研修[University of Toronto]
- ボストン大学研修[Boston University]
- TRU研修(バンクーバー)[Thompson Rivers University Appleby College]
- カナダ研修(トロントなど)[Ridley College]

【個人参加の海外研修】

- Sevenoaks summer program
- King's School Canterbury summer program
- Marlborough College

NEWS!

タスマニア州政府国際教育課(GETI)と『教育連携に関する覚書』を締結

国際教育における協力関係を強化するため、学校としては国内唯一、GETIと覚書を締結しました。生徒や教員、学校職員のグローバルコンピテンシーの育成強化に寄与するプログラム開発や、短期カリキュラム、語学研修、異文化体験などにおいて連携していきます。



※各プログラムは、世界情勢により変更になる可能性があります。

そして未来へ

The future is yours

「未来」はすぐそこにある世界です。

生成AIや、宇宙など、今は特別なことも、数年後には当たり前になっていることがたくさんあります。

だから本校の「未来」への学習は、常に最先端を目指します。

文理融合のデータサイエンス

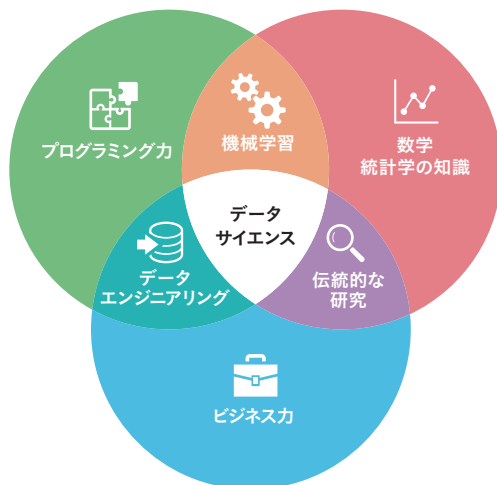
テクノロジーを基盤とするSTEAM教育

本校では文系・理系の枠にとらわれない、AIやビッグデータといった科学技術のリテラシーを身につけ、データサイエンスを習得する文理融合の学びを実践しています。また、あらゆる方向に対してテクノロジーをベースにしたSTEAM教育を展開します。今、地球上はまさにデジタルワールド。さまざまな分野の発展はインターネットの存在なくして実現していません。だからこそ、まずはテクノロジーを身につけることが世界標準の学びにつながると思います。数学もサイエンスも、アートの分野もテクノロジーによって可能になることが格段に増えます。

FOCUS

実社会と共通のツールや題材で学ぶ

本校のSTEAM教育で特に重視しているのは、実社会と同じツールを使って学ぶということです。学習用のツールをいくら使いこなせても実社会では活用できません。そのため本校では起業や研究機関で採用されているクラウド型の表計算・文書作成ツールを採用。売上データを題材に分析するなど、常に社会課題と紐付けながら学習していきます。



生徒の好奇心を育む

最先端の 技術と機会が充実

校舎の共有スペースに生徒が自由に使うことができる3Dプリンターを設置するなど、最先端の技術に触れ、チャレンジできる環境が充実。誰かが生み出すのを待つのではなく、自分で挑戦・行動・突破する楽しさを知る。それが生徒の好奇心が芽生える第一歩となり、イノベーションを起こす情熱が生まれます。社会への貢献とは、言い換えれば人々が幸せに暮らすためのものを“生み出す”ということ。本校ではSTEAM教育を通して、全てのイノベーションの始まりとなる「好奇心」を育てていきます。

FOCUS

ロボットづくりや宇宙産業の学びにチャレンジ

生徒たちにSTEAM教育の最先端を体験してもらいます。2023年度は、バルーンを成層圏まで打ち上げ、観測をおこないました。学んだことを活かして実際にロボットを動かすなどの体験は、生徒たちの好奇心を刺激させます。

エンジニアカルチャーと学び合い

本校では、一人一台のICT機器やネットワーク環境を整備。学校を通して全員がデバイスPCを持ち、1年生から授業の中でPCを日常的に使うことでPCの扱いに慣れていきます。教科書通りに取り組むのではなく、得た知識をもとに自分でチャレンジ。疑問や失敗にぶつかったら、クラスメイト同士で教え合いながら解決していきます。このように思考する時間を繰り返し、自分の力にしていける体験を本校では「エンジニアカルチャー」と呼んでいます。自分が挑戦したいと思うことを見つけ、行動するためのスキルを段階的に高め、突破できるマインドを養成する。知識を得ただけで完結しない、10年後の働く姿を見据えた「自走心」を育むのが、本校のICT教育の特徴です。

ICT教育の流れ



夢の実現

Realizing our dreams

夢を実現させるための準備は、中学生の段階からスタートします。日頃の深い学びの積み重ねで、進路実現力を育みます。
希望する進路を切り拓くための挑戦をつづけ、目標に向かって行動し、突破すること。それが、夢の実現につながるステップとなります。



全国レベルの模試で 学習成果を測る

STEP 1

本校では、模試も意識して日頃の授業を行います。その結果で学習成果を測ることや、全国レベルの自分の立ち位置を知ることが目的です。一般的な試験期間に集中して勉強するのではなく、日頃から学びの定着を重視することで、幅広い進路の実現を目指します。



担任と進路指導担当が一体となる 「カンファレンス」

STEP 2

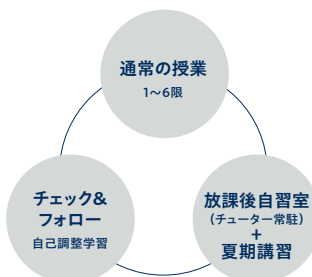
模擬試験終了後、学年ごとに担任と進学指導担当が集まり、カンファレンスを実施。模試の結果をもとに、科目の中でどの部分に弱点があるのか分析し、今後の課題を教員全体で共有し、指導にあたります。



大学受験対策 志を支える確かな学力の土台づくり

STEP 3

本校では、1～6限の授業で「基本の完成度を高める」ことを重要視し、放課後サポートで受験対応力を身につけます。基本＝教科書の内容ではありません。基本＝原理原則を徹底的に理解することです。「なぜそうなのか」を理解することは、教科への興味関心やモチベーションを高めることにもつながります。それが最終的に、進路実現の結果として現れます。



FOCUS

海外大学受験も強力にサポート

- ・ケンブリッジ国際教育に対応した進路指導
- ・A Level・英語資格試験対策の充実
- ・地域専門カウンセラーが海外大学受験支援
- ・海外協力校・留学経験を活かした実践的準備
- ・国内外併願を見据えた柔軟な進路設計

FOCUS

2025年度 大学合格実績【2023年度高校入学生の3年間の成長と成果】

高校入学第1期卒業生 245名（国内・海外大学へ幅広く進学） ※中学入学第1期生は現在高校1年

国公立大学 15名

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ■ 東京外国語大学 …… 5名 | ■ 熊本大学 …… 1名 |
| ■ 東京海洋大学 …… 1名 | ■ 東京都立大学 …… 2名 |
| ■ 横浜国立大学 …… 1名 | ■ 横浜国立大学 …… 1名 |
| ■ 静岡大学 …… 1名 | ■ 北九州市立大学 …… 1名 |

GMARCH関関同立 175名

- | | |
|-----------------|----------------|
| ■ 明治大学 …… 41名 | ■ 学習院大学 …… 8名 |
| ■ 青山学院大学 …… 27名 | ■ 関西大学 …… 1名 |
| ■ 立教大学 …… 38名 | ■ 関西学院大学 …… 1名 |
| ■ 中央大学 …… 27名 | ■ 同志社大学 …… 2名 |
| ■ 法政大学 …… 25名 | ■ 立命館大学 …… 4名 |

早慶上理ICU 61名

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| ■ 早稲田大学 …… 15名 | ■ 東京理科大学 …… 10名 |
| ■ 慶應義塾大学 …… 13名 | ■ 国際基督教大学 (ICU) …… 1名 |
| ■ 上智大学 …… 22名 | |

海外大学 24名

※は、THE World University ranking2026（東京大学 26位／京都大学 61位）

- | |
|---|
| ■ University of Toronto (※21位) …… 5名 |
| ■ University of British Columbia (※45位) …… 2名 |
| ■ KU Leuven (※46位) …… 1名 |

- | | |
|---|--|
| ■ Royal Veterinary College (QS世界ランキング1位) *Conditional offer | ■ The University of Texas at Arlington |
| ■ Illinois Institute of Technology | ■ Bishop's University |
| ■ North Central University | ■ SUNY, University at Albany |
| ■ Trent University | ■ University of Victoria |
| ■ Brigham Young University | |
| ■ Monash University | など |



芝国際中学校・高等学校

Connect your potential to the world stage
ケンブリッジ国際教育認定校

Shiba Kokusai is recognised by MEXT as an Ichijo school and authorised for Cambridge International Education.

Six Year Academic Programme

Years	Programme	Assessment
Years 1-3	Cambridge IGCSE Curriculum	Optional IGCSE Exams (Year 4)
Years 4-6	Cambridge AS & A Level Curriculum	A Level (Year 6) Exams

WHY CHOOSE THIS PROGRAMME?

- Designed for students seeking advanced academic challenge
- Recognised by top universities worldwide
- Externally assessed international qualifications
- A chance to rank against international standards
- Strengthen competitive university applications

DEPARTMENT	IGCSEs JHS Y1-3	Syllabus Codes	A Levels SHS Y4-6	Syllabus Codes
SCIENCES	Biology	0610	Biology	9700
	Chemistry	0620	Chemistry	9701
	Physics	0625	Physics	9702
	Mathematics	0580	Mathematics	9709
SOCIAL STUDIES	Geography	0460	Geography	9696
	History	0470	History	9489
LANGUAGES	English	0500	English	9093

Develop lifelong skills to achieve
excellence, work balance, and well-being.

The Cambridge International Advantage

The world is no longer divided by borders, but by the quality of one's foundation. Shiba Kokusai aims to provide that foundation by offering a programme recognised by the world's leading universities.

Our school is an approved Cambridge International School, registered to offer education programmes and qualifications from the Cambridge Pathway. We are proud to be part of the world's largest global community of schools.

True education is the bridge between ambition and achievement.

We invite you to
cross it with us.



CAMBRIDGE
International Education